

# 今を未来に

## 6月25日(日) 教頭先生と「サル追い払い用煙火」の研修受講

前号の学校だよりでもご紹介した動物駆逐用煙火(T-3)の研修に参加させていただきました。主催者側も当初は30名ほどの研修になるかと準備をされていましたが、当日は100名近くの方が集まっていました。それだけ、この保々地区での猿の被害が深刻になっていることがわかります。参加者の方の話の聞いていると、「昔は、年に数回やったけど、最近は毎日のようにサルを見る。」「畑の被害が・・・困ったもんや。」

そんな会話をされていました。私も教頭先生も講習を受けた登録をさせてもらいました。10日間ほどでその修了書が自宅に届き、それを持って地区市民センターに行くと、専用ホルダーと煙火をセットでいただけるそうです。自分の畑だけ守ろうと、煙火を打っても効果がないそうです。サルをこの地区から追い払うためには、煙火の大きな音が聞こえてきたら、その場所に駆けつけて、協力して追い払うことが必要と教えていただきました。現在三重県北部では、100頭ほどのサルが確認され、この北部には2つの群れを作っている10頭ほどのサルとはぐれザル1頭がいるそうです。私が住んでいる桜から菰野町にかけては36頭が確認されているそうです。どうりでサルの被害が後を絶たないわけです。



## 6月28日(水) 縦割り班対抗！紙飛行機大会をしました。

この日の5限目に、運営委員会主催の「縦割り班対抗！紙飛行機大会」を全校で行いました。各学年2人ずつぐらいで縦割り班をつくり、6年生が中心になってそれぞれの教室に分かれて、1人1つずつ紙飛行機を折って飛ばし、その距離を計測して、その平均を競うというものでした。6年生は、運営委員会の提案を受けて、学年でも話し合う場を設け、開催に当たっては否定的な意見もありましたが、「低学年の子たちとしゃべるチャンスなんてない」「自分たちの仲のいい子たちだけにいるんじゃないかな」と



んな人と接することは大切」「紙飛行機を飛ばすのは楽しそう」「自分たちも低学年の時にしてもらったのが楽しかったから、今回はする側」「一緒に盛り上がれたら自分たちも楽しいはず」などの肯定的な意見に押され、6年生全員が成功に向けて努力することを確認していたそうです。

班に2～3人しかいない6年生が中心になって各教室で飛行機を折ることから、順番に記録をとること、全校放送を聞いて班員を動かすことなど、どの6年生も運営委員会の子たちの提案を成功させようと協力する姿がみえ、いい雰囲気です。紙飛行機大会ができました。

## 6月29日（木）4年生 社会見学に行ってきました。

4年生は、四日市市クリーンセンターと水沢浄水場へ社会見学に行ってきました。雨が心配されたのですが、ほとんどカッパや傘のお世話になることなく、見学を進めることができました。

最初は四日市市クリーンセンターです。2年前まではその隣りに今も残っている北部清掃センターの見学をさせていただいていましたが、新しい焼却技術が導入されたこの四日市市クリーンセンターでは循環型社会を目指し、可燃ごみと破碎ごみを処理しています。焼却と言うより「溶解炉」という名前通り、ごみを溶かしている施設と言えます。施設は小学生が社会見学に来ることを前提にしてあるので、臭いもしませんし、いろいろな展示や解説、プロジェクションマッピングが工夫され、階段の高さも小学生でも上がりやすいように一段の高さが低くしてあるなど、快適な環境での学習になりました。そんなおもてなしを感じてか、見学後の質問タイムでは、次から次へと質問が出されていました。

昼食もクリーンセンターのロビーをお借りしました。空調が完備されているので、外の蒸し暑さもなく、衛生的な場所でお弁当を食べさせていただきました。お弁当を食べた後、誰からともなく走り出す姿があり、止めるのは先生だけで、注意されると止まるけど、また誰かが走り出すという姿は、褒められるものではなく、この学年の課題と感じました。

その後、水沢浄水場を見学に行きました。員弁の中里ダムから菰野調整池に運ばれた水をこの水沢浄水場に運び、安心して飲める美味しい水にするまでの行程を見学させていただきました。にごった水がろ過装置と薬品できれいになっていく実験をさせていただき、その後急速攪拌池・フロック形成池・薬品沈殿池・急速ろ過池を通過しながらだんだん美味しい水になって、浄水池に貯めるという施設を見学させていただきました。大量に必要な飲み水を、安全に細心の注意をはらって仕事をされていることを知って、「飲み水を大切にしなければ。」という感想を書いている子が何人もいました。ここでも、質問がどんどん出て来るので、帰りは少し遅れてしまいましたが、見学態度は100点の4年生でした。

## 6月30日（金）前期図書館まつりを終えて

20日から30日の2週にわたり、前期図書館まつりが行われました。図書委員の人による絵本読み聞かせや低学年スタンプラリー（本を借りるとスタンプを押してもらい、5個スタンプがたまるとしおりが1枚もらえる。）、高学年ビンゴカード（列がそろうとしおりがもらえる）、26日から30日の間は朝読書の時間を15分間といつもより5分間のばす、学級文庫に司書さんが選んだ本を貸し出す、先生シャッフルによる読み聞かせ、司書さんの読み聞かせなどが、取り組みの内容でした。（No.16へ続く）

